



祝 卒業

卒業の門出を祝福――



4月号の主な掲載記事

- ☑令和2年度卒業式フォトレポート …… P. 2
- ☑特集「おもせえがら、
行ってみライブラリー。」 …… P. 4
- ☑令和3年度当初予算 …… P. 12
- ☑新型コロナウイルス感染症対策事業 …… P. 18



②



④



⑤

《写真解説》

- ① 希望に満ちた瞳で卒業証書を受け取る
- ② 美しい花々が卒業証書の授与を祝福
- ③ 式典の最後に卒業生から恩師たちにサプライズの花束贈呈
- ④ 卒業の門出に向けて一歩ずつ力強く前進
- ⑤ コロナ禍における異例の中学校生活で3年生が示してくれた最上級生としての姿への感謝が込められた送辞



③

卒業



新型コロナウイルス感染症の影響で大きな制限を強いられた1年間。

昨年に続き、卒業式・卒園式までもが出席者が制限されるなど、異例の形で執り行われましたが、子どもたちはひと回りもふた回りも成長した姿を示しました。

①

3月9日(火)に、春の訪れを感じさせる穏やかな天気の下、涌谷中学校の第6回卒業式が行われました。

新井校長は、「皆さんは不平不満を言うことなく、できること、やらねばならぬことを精いっぱいやってきました。その姿を見るたびに大した3年生だと思つとともに、3年間の皆さんの成長を強く感じました」と式辞し、在校生からの送辞では、「コロナ禍の制限がある学校生活の中で示した底力への憧れが述べられていました。」

先だって行われた卒業証書授与では、その式辞に違わぬ堂々とした姿で、大きな声で返事をし、しっかりと受け取っていました。

式の最後に、3年間の学校生活で紡いできた「絆」をこれからも続くことを祈念し、「絆」という楽曲を合唱。高校受験とコロナ禍で限られた練習でしたが、調和した歌声が式場に響きました。



⑧



⑦



⑥



⑨

《写真解説》⑥恩師に見送られ小学校生活へ前進(ののだけ)⑦背筋をピンと伸ばして修了証書を受け取る(さくらんぼ)⑧幼稚園最後の記念合唱(涌谷)⑨修了証書と感謝の気持ちを携えて(涌谷南)



⑪



⑩

《写真解説》⑩保護者・在校生に拍手で見送られる(鏡岳白山)⑪淑やかな風格が漂う卒業証書授与(月将館)⑫マスクをつけていても思いが伝わってくる卒業合唱(涌谷第一)



⑫

3月18日(木)には、涌谷町立の幼稚園・こども園で修了式が行われました。

新型コロナウイルス感染症の予防のため、式典中の大部分の時間、修了する園児たちはマスクを着用していましたが、修了証書授与や記念合唱といった晴れの舞台の際には一時的にマスクを外し、成長した姿を参列していた保護者の皆さんにしっかりと示しました。

また、18日(木)に宮城県独自の緊急事態宣言が発令されましたが、予定通り翌19日(金)に、涌谷町立の小学校3校で卒業式が挙行されました。

卒業証書の授与や卒業記念合唱などの思い出となる場面においてもマスクの着用を徹底する制限が伴いましたが、氏名点呼や歌声に、中学校への進学に対する意思が力強く表れていました。

コロナ禍の卒業式でしたが、印象深い思い出となったことでしょう。

読書で心と頭に栄養補給
おもせえながら、
行ってみライブラリー。

東日本大震災後に、新たに整備された涌谷公民館図書室「ワクワク来ぶらり」には、本とのすてきな出会いが待っています。

今回の特集を機会に、多くの町民の皆さんに、「ワクワク来ぶらり」を知っていただき、コロナ禍で増えているおうち時間の充実の一助にしていただければ幸いです。



あたたかな陽光が差し込み 木のぬくもりがあふれる空間



新型コロナウイルス感染症が流行する中、日常の過ごし方も大きく変わりました。

外出が制限され、自宅にこもり、パソコンやスマートフォンで、インターネットやゲーム、SNSなどに没頭する人も少なくありません。そういった生活がインターネットやゲームなどへの依存症を引き起こすことも懸念されています。

また、読書離れも深刻です。平成30年度「国語に関する世論調査（文化庁）」によると、47・3%の人が「1カ月に1冊も本を読まない」、67・3%の人が「読書量が減っている」と回答しています。

一方で、文部科学省の文化審議会答申（平成16年2月）では、「読書は、国語力を構成している『考える力』『感じる力』『想像する力』」

『国語の知識等』のいずれにもかかわり、これらの力を育てる上で中核になるものである」とあり、読書が国語力を高める上で重要とされています。

コロナ禍では、目に見えないウイルスから受けるストレスによってネガティブな思考に陥りがちです。自宅で過ごす時間に、書籍に向き合うことで、新たな知識を得たり、物語の世界に思いをはせることで、ストレスが緩和されるかもしれません。涌谷公民館の図書室「ワクワク来ぶらり」には、小説や図鑑、児童書、専門書など、皆さんの読書欲を満たせる9千冊の蔵書があります。

コロナ禍の今だからこそ、頭と心の栄養補給として家族そろって読書に向き合う時間を意識的に作ってみてはいかがでしょうか。

善意が詰まった図書室

図書室は、東日本震災で全壊した旧涌谷公民館から、平成30年4月に「ワクワク来ぶらり」として移設再建されたものです。

司書などの有資格者を中心とした図書室再開委員会ボランティアの皆さんが、1年間以上の時間をかけて図書の再分類やクリーニングに携わっていただくことで再開できました。



一冊ずつ丁寧に汚れを落とす

読書のワクワクがいっぱいの ワクワク来ぶらり

涌谷公民館図書室「ワクワク来ぶらり」では、利用者の皆さんが楽しく便利にまだ見ぬ本と新たに出会えるように、そして、コロナ禍の今だからこそその安全・安心にも配慮し、利用者の皆さんが読書に臨めるように、図書室スタッフがさまざまな工夫をしています。

その取り組みの一端をご紹介します。



ワクワク企画1

今が旬！特設コーナー

1、2カ月ごとに、季節やバレンタインなどの行事をテーマとして、おすすめの図書を紹介するコーナーが設けられています。例えば、夏休み時には、読書感想文に推奨される図書を紹介しています。また、新刊だけではなく、専門書など普段は書棚に埋もれている本を紹介する機会ともなっています。

その他にも、近年の文学賞などを参考にしたトレンドを取り入れた図書紹介コーナーが設けられています。

ワクワク企画2

おすすめ情報満載！ 手書きPOP^{ポップ}※

おすすめの図書には、スタッフが実際に読んで感じた、利用者の本選びの参考になるコメントを手書きしたPOPを設置し、利用者の読書欲を刺激します。



ワクワク企画3

本好きの意見をシェア！ みんなのおすすめ本

利用者の声を運営に生かすため、利用者が感動したりおもしろいと感じたおすすめ本の情報を収集する用紙を用意しています。寄せられたおすすめ本の情報は図書室内に

※POPとは、「point of purchase」の略称で、店頭・店内などの売り場に設置する広告。

たかはし しほ
高橋 詩歩さん(スタッフ歴 1年)
好きな本のジャンル：図鑑、心理学系図書

高橋さんのおすすめ図書

●消滅絶景

今となっては見られなくなった風景の過去と現在の写真を対比。そこに暮らす動物なども掲載されていて、貴重な風景を楽しめます。

●うろんな客

大人向けの絵本で、独特な雰囲気が始まり、最後はどのようになってしまうんだろうとのめり込んでいってしまう一冊です。



ほし ちづる
星 千鶴さん(スタッフ歴 6ヵ月)
好きな本のジャンル：小説

星さんのおすすめ図書

●しゃばけ

時代小説の初心者でも、若い人からシニアの皆さんまで、読み易くておすすめです。

●はらぺこあおむし

絵本ですが、色彩や世界観が豊かで、大人でも楽しめます。小さなお子さんにとっては、数字や曜日が出てくるので、楽しみながらお勉強できるので、子育て中の親子にぴったりです。



**安全安心に
利用できるように！**
コロナ感染症対策
図書室内での新型コロナウイルスの感染拡大防止を図るため、利用者が入退室の際に手指の消毒ができるよう、アルコール消毒液を置いていたり、図書室スタッフが本棚やテーブル、返却された本の除菌対応をしています。



掲示され、利用者同士のコミュニケーションにも生かされています。

また、三密を回避するため、図書室の利用時間を1回につき30分に制限し、図書室内の椅子同士の間隔を空けています。

**学習室もあり
Wifiも
完備！**

学生の学習に適した落ち着いた印象の静かな学習室もあります。
また、館内には利用料無料の便利なフリーWifiもあります。





ますます充実する蔵書で、
ますます充実するおうち時間。



**読書欲を刺激する
新刊をそろえています**

涌谷公民館図書室では、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用し、町民の皆さんのおうち時間を豊かにするために、令和2年度において、新たに634冊（一般書271冊・児童書363冊）の新刊を購入しています。

購入した本は、芥川賞^{あぐんがわ}や直木賞、本屋大賞、「このミステリー！がすごい」大賞などの大人向けの一般書のほか、学習教材にもなる日本・世界の歴史マンガシリーズ全集や図鑑など、特に人気のある図書をそろえました。

新型コロナウイルスの感染リスクにおびえながら遠方の図書館を利用するよりも、蔵書が充実した涌谷公民館図書室が、読書好きの皆さんの読書欲を満たしてくれるはずです。



いしかわ
石川とみ子さん(大谷地区・利用頻度：2週間に1回程度)

幼い頃からずっと活字中毒で、新たな知識を得るために、本を読み続けています。電子書籍などもありますが、紙の本の方が好きです。最近、日本文学に挑戦中で、新たな現代語訳の表現をじっくりと読み込んで楽しんでいます。その他にも、子育て中に読んだ絵本を読み直して、懐かしみながら、当時は気づかなかった新たな発見をしています。

とくめい
匿名さん(女性・60代・脇区・利用頻度：2週間に1回程度)

新型コロナウイルス感染症の流行や厳しい冬が重なり、出かけることが自由にできなくなってしまったことで、元々の本好きがよみがえり、利用するようになりました。主に、おすすめ特設展示されている新刊の小説を借りています。今の若い作家さんたちがどんなものを書いているのか、その若い感性から刺激をもらっています。



いながわたけひさ
稲川雄久さんファミリー
(八雲区・利用頻度：2週間に1回程度)

知人に「子どもには、感性を育むために一流のものに触れさせた方が良い」と言われたことをきっかけに、長男が4歳頃から図書館を利用しています。初めは他の図書館に通っていましたが、子どもたちが読む本で人気のものは、予約がいっぱいでしばらく借りられないことが多く、また、新型コロナウイルス感染症の心配もあるので、涌谷の図書室を利用するようになりました。

休みの日にしか来れないので、身近にある上に、本が充実していて便利です。

もっと多くの人に利用してもらえる場所だと思います。



涌谷公民館図書室
ワクワク来ぶらり

住所：涌谷町字下道69-1
電話番号：25-5501
開館時間：10時～18時
休室日：毎週水曜(水曜日が祝日の場合翌日)と年末年始
貸し出し冊数：1人5冊

利用しないのは損！
ワクワク来ぶらり
外出控えて、図書室の利用者は減少傾向にありますが、皆さんに楽しんでもらえるような企画を考案しながら、運営をしています。
コロナ禍で疲れた心と頭の栄養補給に、図書室に出かけてみましょう。



令和3年4月1日に就任 副町長に高橋宏明氏・教育長に柴有司氏

令和3年3月31日付けで、副町長の田代浩一氏と涌谷町教育委員会教育長の佐々木一彦氏が辞職したことに伴い、新たに高橋宏明氏(写真左)が副町長に、柴有司氏(写真右)が教育長として、議会の同意を得て町長から任命されました。

副町長の高橋宏明氏の任期は、令和3年4月1日から4年となります。教育長の柴有司氏の任期は前教育長の残任期間となるため、令和3年4月1日から令和4年11月28日までとなります。



行方不明者の捜索に尽力 遠田警察署から涌谷町消防団に感謝状

2月18日(木)に、遠田警察署から涌谷町消防団に対して、感謝状が贈呈されました。

今回の感謝状は、2月に発生した行方不明者の捜索に対して、涌谷町消防団が出動し、その発見した功労に対して贈られたものです。

涌谷町消防団では、日頃の火災予防活動や消火活動、水防活動に加えて、行方不明者の捜索など、安全・安心なまちづくりに尽力しています。



安全安心な中学校生活のために 狩野堯生氏からハンディLEDライトを寄附

2月8日(月)に、狩野堯生氏から、コロナ禍において受験勉強に励む涌谷中学校の3年生と先生方に対して、ハンディタイプのLEDライト164個を寄附されました。

例年は学校行事への出席や中学生が町内各地域に向いて行われている防災学習などがコロナ禍の影響で中止となっているため、中学生と会う機会が減り、中学校との交流が希薄となっている現状を憂い、地域とのつながりを絶やさないようにするために、寄附されました。



宝くじ社会貢献広報事業の助成金を活用 3区自治会が桜町公会堂を建て替え

3区自治会が、地域コミュニティ活動を継続的かつ円滑に行うため、財団法人自治総合センター「令和2年度宝くじ社会貢献広報事業」の助成を活用し、老朽化した桜町公会堂を建て替えました。

今後は、さまざまな地域イベントや世代間交流などの場に活用することで、より一層充実した地域コミュニティ活動が期待されます。宝くじ社会貢献広報事業への問い合わせは、まちづくり推進課(☎43-2119)をお願いします。